

## 2021年度 講座終了報告

講座名：特 1.知っておきたい病原性微生物と感染症の基礎知識

開講日：2021年10月14日（木）18時～20時

講師：東邦大学看護学部微生物学教室 教授 小林寅喆 先生

方法：オンライン（ZOOM）+対面

参加数：オンライン16名+会場20名 計36名

目的：感染症に対する正しい知識を習得し、日々の看護実践に活用する。

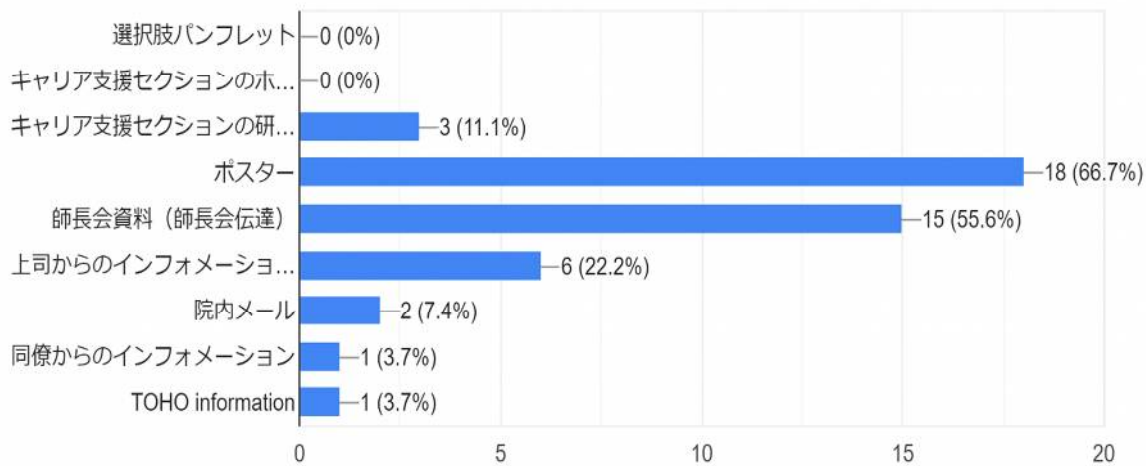
目標 ①感染症の基礎知識を学べる

②講義に参加し、日々の看護実践に活用する示唆を得ることができる

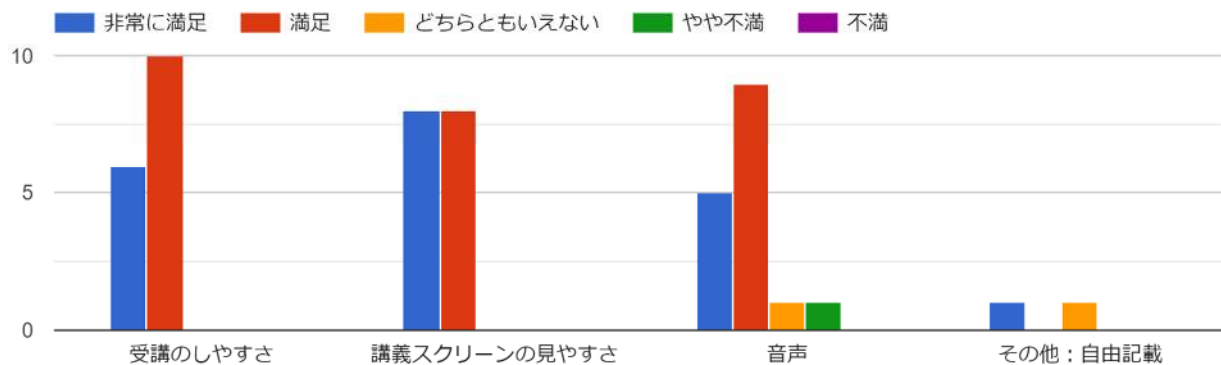
【受講者アンケートの結果】 n=27 回答率75%

### 当講座を何で知りましたか？（複数選択可能）

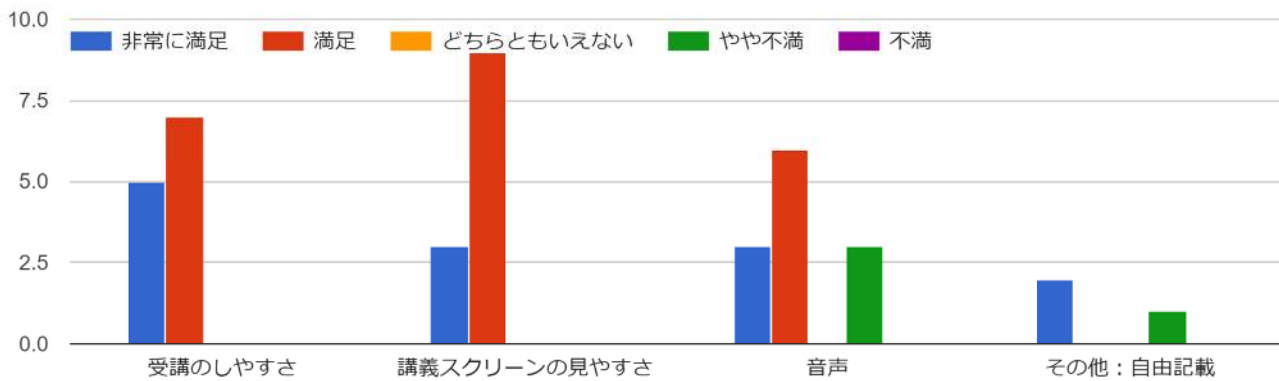
27件の回答



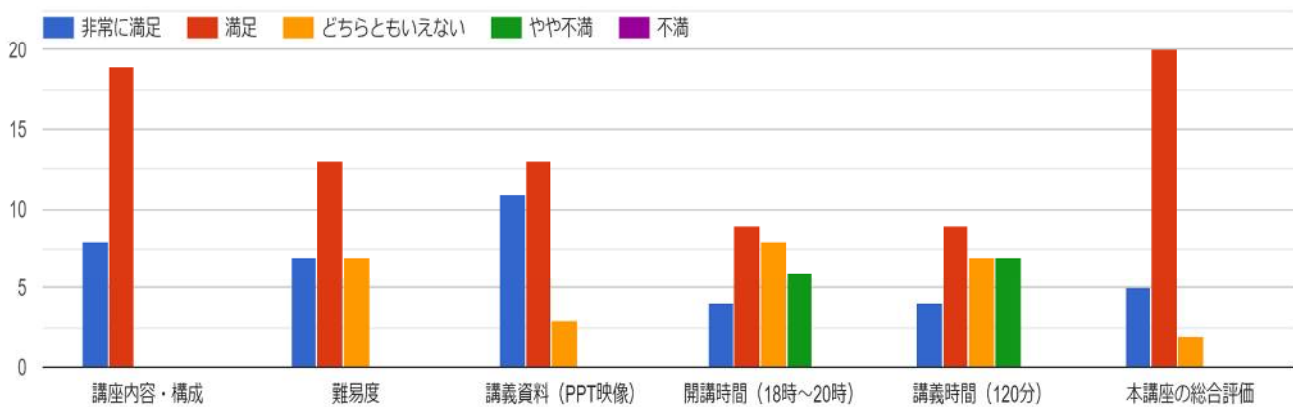
### 会場で受講された方



## オンラインで受講された方



## 講座内容



### 【受講者の学び・興味深かったこと（抜粋）】

- ウォシュレットの菌や患者の使用状況などほとんど気にした事が無かった。私たち医療者が患者を守るために正しい知識をもって対策を実行していく必要があると強く感じました。
- 微生物の基本的な内容。
- 薬剤耐性に起因する死者数が増加するという説明に怖さを感じました。同時に医療者として向き合うべき課題・問題だと感じました。
- コロナ以外の感染症に対し、じっくり座学を受けたことが少なかったため、勉強になりました。
- COVID19の動向
- 院内の対策として最も重要になるのは結局のところ手指衛生なのだろうと考えることができた
- 研究の紹介があったが、臨床で疑問に感じていることと類似していたため、大変興味深かった。
- ピアスが感染経路の1つであることと、看護職でピアスを空けている人の割合が高かったこと
- 今年度より感染委員メンバーとなったので感染の怖さや正しい知識と感染予防の取り組み活動ができればと思います。

### 【ご意見・ご感想など（抜粋）】

- 学生時代に戻った感覚で受講しました。身近な事例を通しての内容はわかりやすく、課題も明確になるのでは、と感じました。
- 開催時間に関しては、19:30 頃に終わると嬉しいかな、と感じました。開催準備等、大変だったと思います。
- 2時間は長いと思い参加しましたが、短く感じました。
- とても分かりやすくご講義頂き、大変学びになりました。
- 講義内容がわかりやすかったです。また、身近にあることが内容になっていたのも、興味深く大変学びになりました。是非、次回続編をお願いします。コロナ感染症について更に詳しいお話しが聞きたいです。

### 【まとめ】

本講座は、当セッション初のハイフレックス形式（オンライン+対面）で開講した講座でした。講義では、微生物に関する基礎や耐性菌について、また講師の小林教授が取り組まれている研究結果を基に、病院内の患者さんの生活環境や看護師の爪・ピアスへの微生物の付着などを学びました。

受講者のアンケートでは、会場参加者・リモート参加者ともに音声環境について「やや不満」との回答がありました。会場内と ZOOM 上に音声を同時配信する際に工夫が必要だという示唆が得られました。講座の内容・構成・総合評価については、参加者の 9 割以上が「非常に満足」「満足」と回答しており、満足度の高い講座となりました。平日夕方、120 分という開講時間については、より多くの方にご参加いただけるよう、引き続き開始時間や曜日、所要時間について検討したいと思います。